



向源寺十一面観音立像頭部

古寺を訪ねて 東へ西へ

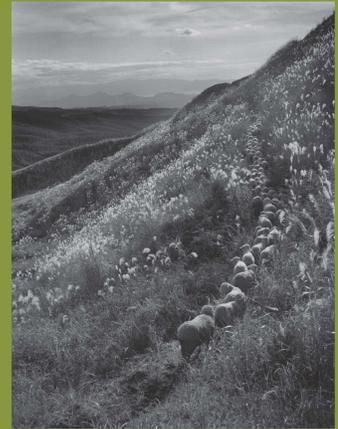
土門拳のライフワークといわれる古寺巡礼。その多くは京都・奈良が舞台となっていますが、土門は文字通り「東へ西へ」と飛び回り、日本各地の古寺を撮影しています。本展では京都・奈良以外の、みちのくから西国までの古寺をご紹介します。

主要展示室

2021.2.5[金]～4.11[日]

日本の風景

土門は自然の風景、そして市井の人々の生活も数多くフィルムにおさめました。それらは当時を知る貴重な資料でもあります。戦争へと向かう東京の街の最後の光芒、そして戦後、賑わいを取り戻していく姿など、在りし日の「日本の風景」をご覧ください。



綿羊 静岡

企画展示室 I

2.5[金]～3.5[金]



※奨励賞3作品はアルバム(一部額装)展示

第26回酒田市土門拳文化賞受賞作品展 海老名和雄 「恵みと試練」-丸森 2019-

1994年の土門拳記念館開館10周年を機に、写真文化、写真芸術の振興および奨励に寄与することを目的として創設された文化賞。第26回の受賞作品には、宮城県丸森町の養蚕の記録と台風による被害に密着した海老名和雄氏の『「恵みと試練」-丸森 2019-』(カラー30枚組)が選ばれました。

企画展示室 I

3.6[土]～4.11[日]

3月7日(日)は午前中休館、12:00～開館となります

開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料／一般400円(300円) 高校生200円(150円)
中学生以下無料 ※()内は団体料金(20名以上)

改修工事のため昨年10月より臨時休館しておりましたが、
2月5日(金)より部分開館いたします
修繕工事のため、企画展示室Ⅱはご覧いただけません
スケジュールは変更となる可能性がありますので、詳しくは
事前にお問い合わせください

土門拳記念館公式SNS

Twitter : @domonken
Facebook : @domonken0028
Instagram : domonken_mus
YouTube : 右QRコード

または「土門拳記念館」で検索



土門拳記念館

Ken Domon Museum of Photography



〒998-0055
山形県酒田市飯森山二丁目13番地(飯森山公園内)
TEL・FAX (0234) 31-0028

土門拳記念館展示情報

2021年2月5日(金)～4月11日(日) 休館日:2～3月の月曜日

2月4日(木)まで全館休館中 2月5日(金)より部分開館いたします。
修繕工事のため、企画展示室Ⅱはご覧いただけません。

主要展示室

古寺を訪ねて 東へ西へ

カラー・モノクロ 76点

土門拳のライフワークといわれる古寺巡礼。その多くは京都・奈良が舞台となっていますが、土門は文字通り「東へ西へ」と飛び回り、日本各地の古寺を撮影しています。本展では京都・奈良以外の、みちのくから西国までの古寺をご紹介します。北は中尊寺にはじまり、偶然に出会い惹かれていった永保寺、日本第一の建築と称した三仏寺、九州の臼杵石仏など、古寺巡礼の名作をご覧いただけます。

企画展示室Ⅰ

日本の風景 ※～3/5(金)

モノクロ 50点

土門は自然の風景、そして市井の人々の生活も数多くフィルムにおさめました。それらは当時を知る貴重な資料でもあります。戦争へと向かう東京の街の最後の光芒、そして戦後、賑わいを取り戻していく姿など、在りし日の「日本の風景」をご覧いただけます。

企画展示室Ⅰ

第26回酒田市土門拳文化賞受賞作品展

海老名和雄『「恵みと試練」-丸森 2019-』 ※3/6(土)～

※3月7日(日)は午前中休館、12:00～開館となります

酒田市では1994年の土門拳記念館開館10周年を機に、写真文化、写真芸術の振興および奨励に寄与することを目的としてこの文化賞を創設しました。今回の公募には全国の138人から145テーマの作品が寄せられました。第26回の受賞作品には、宮城県丸森町の養蚕の記録と台風による被害に密着した海老名和雄氏の『「恵みと試練」-丸森 2019-』(カラー30枚組)が選ばれました。また、以下3名の奨励賞受賞作品もアルバム(一部額装)で展示します。

藤吉修忠『沈黙の声』(カラー30枚組)

和田喜博『連綿の片 (RENMEN NO KAKERA)』(カラー30枚組)

荒井俊明『寄り添って』(モノクロ30枚組)

土門拳記念館

〒998-0055 山形県酒田市飯森山二丁目13番地(飯森山公園内)

TEL/FAX: 0234-31-0028 <http://www.domonken-kinenkan.jp/>